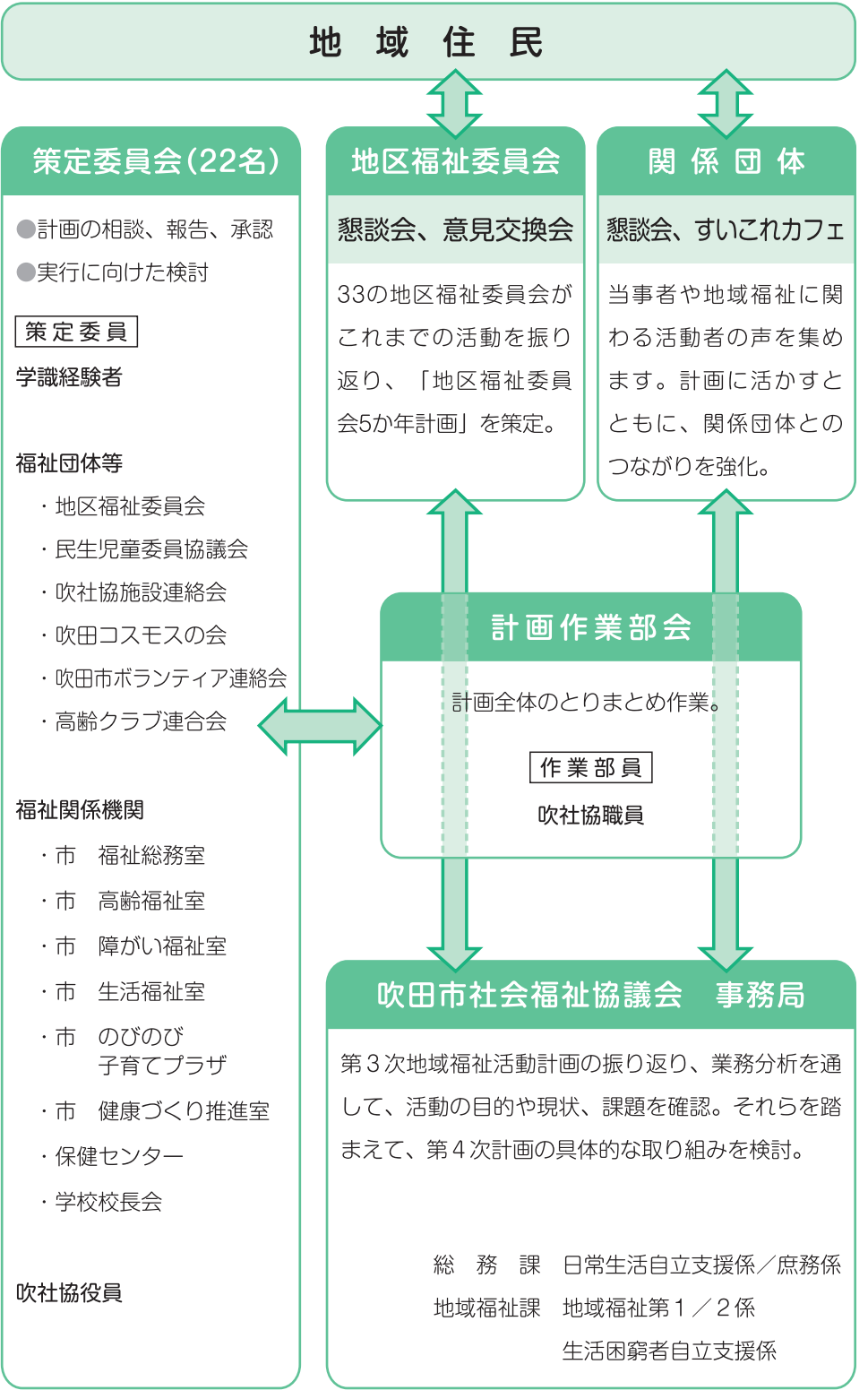


第4次地域福祉活動計画は、多くの地域住民や団体のみなさんと一緒に策定しました！



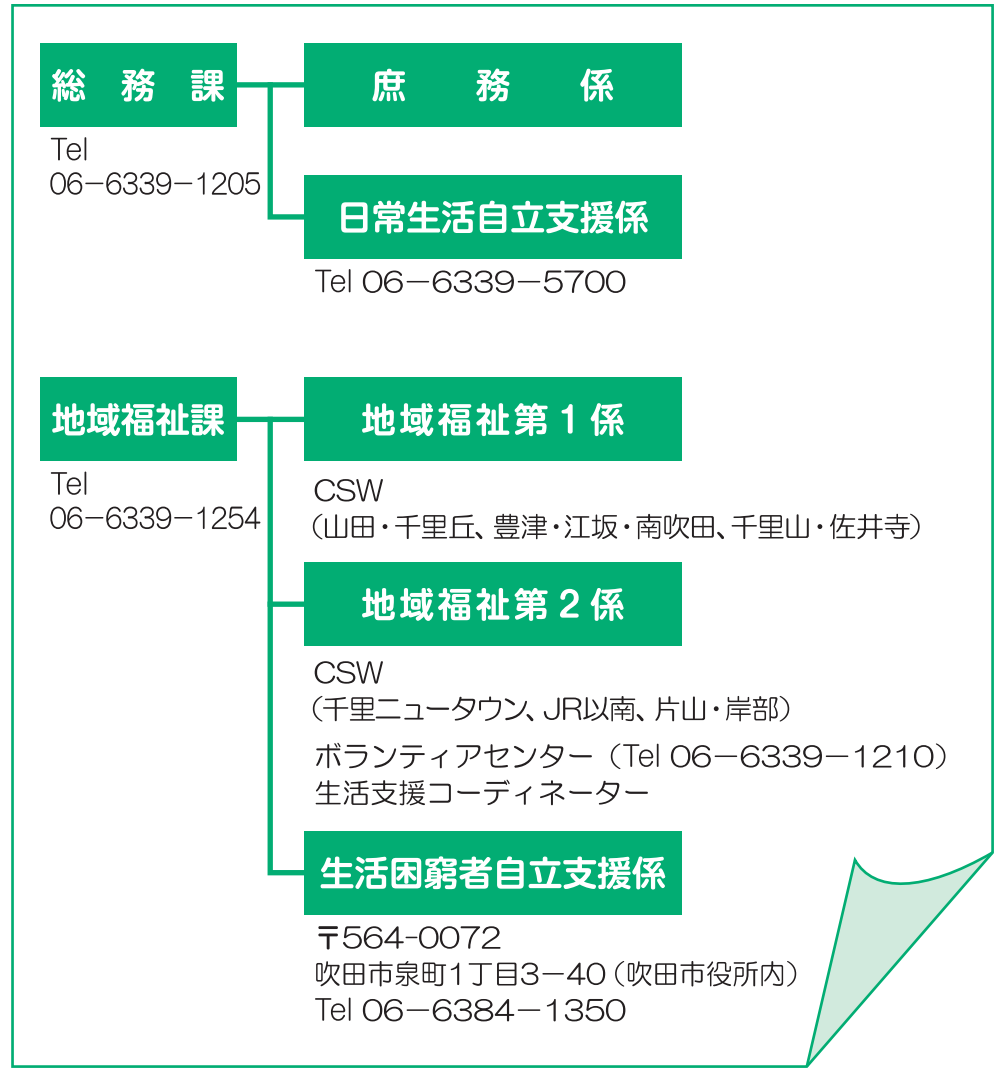


地域住民の皆さんの想いを集結し、「対話」「参画」「協働」の場づくりを大切にし、時間をかけて丁寧に策定しました。

地域で起きる様々な出来事に対して、他人事ではなく自分事として考え、行動し、吹田の地域福祉推進を一緒にめざしましょう！

策定委員長 金田先生(佛教大学)より

吹田市社会福祉協議会 事務局





〒564-0072 大阪府吹田市出口町19-2
電 話：06-6339-1205(代表)
FAX：06-6339-1202
メール：suisyakyo@mua.biglobe.ne.jp

ホームページ

吹田市社協

検索



—誰もが安心して暮らせる住みよいまちづくり—

.....

共に出会い、共に支え、共に生きる

みんなでつむぐストーリー



令和2年度(2020年度)から
令和6年度(2024年度)

吹田市社会福祉協議会 第4次地域福祉活動計画

【概要版】



社会福祉法人
吹田市社会福祉協議会

第4次地域福祉活動計画 目的

『誰もが安心して暮らせる 住みよいまちづくり』

- ①仲間と出会い、やりがいや生きがいを感じる活動ができるよう、住民活動を支援します！
- ②吹田で活動する団体やボランティア、福祉施設や学校とつながり、相互理解を深められるよう働きかけます！
- ③情報が必要なところに届くよう、発信強化に努めます！
- ④信頼・必要とされる法人運営をめざします！

第4次地域福祉活動計画 重点目標

『共に出会い、共に支え、共にいきる みんなでつむぐストーリー』

- 【共に】「誰もひとりぼっちにさせたくない」というメッセージ。
- 【いきる】生活・生存の「生」、活躍・活動の「活」の意味。
ふだんのくらしの中でしあわせを感じるための支援に加えて、住民みんなが活躍できる、輝ける地域づくりをめざします！
- 【つむぐ】多様な団体同士をつなぎ、そのつながりを強めます！

【地区福祉委員会5か年計画】

吹田市内には、おおむね小学校区を単位として、33の地区福祉委員会が組織され、吹社協と共に地域福祉の実践組織として、支え合い・助け合い活動の「小地域ネットワーク活動」に取り組んでいます。

地域の状況や特徴に応じて、活動を実施するために、第1次計画から地区福祉委員会ごとに5か年計画を策定し、今回も全ての地区福祉委員会ごとに5か年計画が策定されました。

第4次地域福祉活動計画 体系図

重点目標

誰もが安心して暮らせる住みよいまちづくり

共に出会い、共に支え、共にいきる

みんなでつむぐストーリー

1

出会える、広がる



(1) 輝く笑顔を引き出します！地区福祉委員会活動

- ①魅力あふれる地区福祉委員会～地域福祉のパートナー～

(2) みんなの幸せ、みんなの力で！

- ①これからもボランティアと共に、ボランティアセンター

(3) 仲間を増やして、地域元気アップ！

- ①地域で活躍、めざせアクティブシニア

(4) 子どもは地域の宝

- ①みんなの力で住みよいまちへ！共に学ぼう福祉教育

2

つなげる、つながる



(1) 連携・つながりで地域を豊かに

- ①あってよかった施設連絡会！専門性を活かした地域貢献

(2) 地域共生、みんなで助け合い

- ①地域のことは地域で解決できる！生活支援の取り組み
- ②地域力で災害にも強いまちづくり
- ③誰も取り残されない、安心できる「居場所」づくり

3

伝える、伝わる



(1) 魅せる情報、地域へ発信！

- ①社協のさらなる広報周知
- ②地域住民への情報提供、情報共有

4

支える、応える



(1) あなたの気持ちに寄り添います、吹社協の専門職

- ①あなたのまちの相談員CSW（コミュニティソーシャルワーカー）
- ②安心のサポート、社協の権利擁護
- ③ご相談ください、生活困窮者自立支援センター

(2) 充実した財源確保と安定した法人運営

- ①開かれた組織で期待に応える
- ②計画の進行管理と実現に向けて